

★頑張る集落営農⑧★



農政課では高齢化による農業の担い手不足に対応するため、集落営農組織の育成を支援しています。

1. 集落営農組織名

(農)竹田津干拓

代表理事 唯有 幸明

2. 所在地 国東市国見町櫛海

3. 設立年月 平成 18 年 10 月

4. 構成戸数 6 戸

5. 主な経営内容

水稻 1.1ha、麦類 10.2ha、飼料 12.0ha

水稻作業受託 1.2ha、乾燥調製受託 76.5t

6. 集落営農に取り組んで良かったこと

- ・大型機械を借り受け、大規模営農を可能にした。さらにトラクター・乾燥機を新規導入し、農作業の省力化・効率化が可能になったほか、水稻作業受託・乾燥調製受託も可能になった。
- ・農地・水・環境保全向上対策に取り組んで、竹田津干拓周辺の環境美化ができた。
- ・大型機械による基幹作業はオペレーターで行い、草刈り・水管理など補助作業は地主を含めた全員で行い、連帯感が生まれた。

7. 今後の展望、抱負

- ・櫛海だけでなく、国道をはさんだ鬼籠でも農地を集積し、規模拡大を目指すとともに、竹田津地域の農業を保全・継承する。
- ・小麦・裸麦を中心に栽培技術を高め、法人経営の安定化を図りたい。



▲竹田津干拓

集落営農について関心のある方は、お問い合わせください。

問い合わせ

農政課 ☎72-5167 安岐総合支所地域産業課 ☎67-1116
 国見総合支所地域産業課 ☎82-1113 大分県東部振興局農山漁村振興部集落・水田班
 武蔵総合支所地域産業課 ☎68-1115 ☎72-0409

安部文化工業(大分市)が国見町でオリーブを生産

進出協定書に調印

管工事業の安部文化工業株式会社(安部真宏社長、本社大分市)が、オリーブの生産農場を国見町に建設することになり、12月3日(水)、市役所で進出協定の調印式が行われました。

調印式では、千葉英樹県東部振興局長の立ち会いのもと、野田侃生市長と安部社長が協定書に署名し調印しました。

安部社長が「地域の皆さんから信頼と満足が得られる企業であるとともに、地域農業の活性化の一翼を担えるよう努めていきます」とあいさつ。野田市長が「今回の進出決定にたいへん感謝しています。本市では、昨年から新品目としてオリーブの産地化に、県、JAおおいとくにさき地域本部と協力して取り組んでいます。また、11月4日には、JAおおいとくにさき地域本部が県内で初めて「くにさきオリーブ部会」が設立され、今後は、オリーブのブランド化に努めたいと思っています。

今回のオリーブをはじめ、カボスや有機野菜など企業による農業参入が続いていますが、皆さんの力をかりて、市の農業振興を図っていききたい」とあいさつしました。

同社では、「特定法人貸付事業」を利用して来年度から植栽を始め、農業生産法人設立を視野に、3年以内に3ヘクタールまでの拡大を目指します。



▲調印後握手する(左から)千葉英樹県東部振興局長、安部真宏社長、野田市長

小作料の標準額が改定されました

(10a当たり) 国東市の小作料の標準額が下記のとおり改定されましたので、お知らせします。

農地の区分	小作料の標準額	備考
田(圃場整備済)	10,000円	作物は水稻とする
田(その他)	定めない	
畑	定めない	

※左記の金額は、小作料の標準額です。
 ※賃借権を設定する場合は、栽培作物・農地の耕作条件等により、借り手・貸し手の話し合いにより設定してください。

※その他
 農地の賃借権を設定する場合は、農業委員会への届出が必要です。地元の農業委員会にご相談のうえ必要書類を提出してください。

問い合わせ

国東市農業委員会 ☎0978-72-1111 内線255・256